

-----7月20日-----

2020年

※ 今週のアウトルック (7/20~7/24)

先週はドル円、ポンド円はレンジ内の動き、ユーロ円は円安基調と通貨ペアごとに異なる展開となりました。

今週はこのままの状況が継続する可能性がやや高いような気がします。
材料不足の中、動きづらい展開となりそうです。

先週のドル円は、106円台後半から107円台前半の狭いレンジ内での動きとなりました。
材料不足と様子見ムードが支配している状況です。

今週は、106.5円付近のレジスタンスがもう少し下がってしまう可能性はあるものの、107.5円付近のレジスタンスを破る可能性は少ないように思います。

ドル円の予想レンジは106円から107.5円です。

先週のユーロ円は122円付近のレジスタンスを破り、122円台中盤まで差し掛かろうとしています。
ユーロ買い要因が強いというより、消去法的に買いが入っているという状況のようです。

今週は123円台あたりまで上昇する可能性はありそうですが、124円付近のレジスタンスを破る可能性は薄いように思います。

ユーロ円の予想レンジは121円から124円です。

ポンド円は134円台前半の非常に小さな動きとなっています。
取引量自体が少なくなっているようにも思います。

今週もこの動きが継続する可能性が高そうです。

ポンド円の予想レンジは132円から136円です。

リスクオンへきっかけが作れないまま、小動きな展開が続いています。
このままの状態が続くとリスクオフへの圧力が強くなりそうです。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。